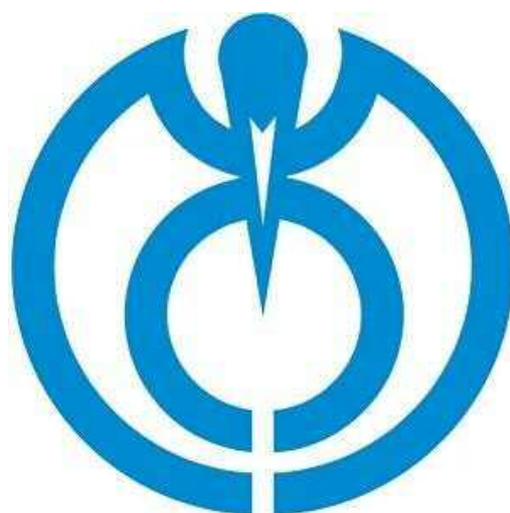


財政事情



令和4年11月

鹿児島県阿久根市

まえがき

ここに公表しました「財政事情」は、市民の皆様に市財政の実態や主要施策などについて御理解いただくために、地方自治法第243条の3第1項及び阿久根市「財政事情」の作成及び公表に関する条例の規定により、毎年5月と11月の2回、定期的に公表するものです。

今回は、令和3年度の決算と令和4年度上半期（令和4年9月30日現在）における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて、そのあらましを説明します。

（※ 本公表に当たって、決算額等の金額については、端数処理を行っているため、合計・差引が一致しない場合がありますのであらかじめ御了承ください。）

目次

I 令和3年度阿久根市の決算の公表について

- 1 全会計における決算状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 一般会計における決算状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 3 財産の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

II 令和4年度上半期における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて

- 【第1表】 令和4年度 一般会計予算執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 【第2表】 令和4年度 特別会計予算執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 【第3表】 令和4年度 住民負担の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 【第4表】 令和4年度 財産の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- 【第5表】 令和4年度 公債・一時借入金の現在高・・・・・・・・・・・・ 14

I 令和3年度阿久根市の決算の公表 について

1 全会計における決算状況について

(全会計合計で8億3,917万円の黒字)

令和3年度の阿久根市における一般会計及び特別会計を合わせた歳入額は215億3,857万円、歳出額は206億7,836万円であり、差引き8億6,021万円の黒字となりました。事業等の繰越により翌年度へ繰り越すべき額2,103万円を差し引いた実質収支についても、8億3,917万円の黒字となっています。

しかし、阿久根市はその財源の多くを国や県に依存している状況に変わりはありません。

今後も国や県の動向に注視しつつ、歳入状況を的確に捉え、各種事業の執行においてその効果や緊急性を十分協議・検討を行い、経費の削減に努め、市民の皆様の御理解と御協力をいただきながら、適正な財政運営を行ってまいります。

令和3年度会計別収支決算一覧表

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度繰越	実質収支	
一般会計	148億 310万円	140億 4,778万円	7億 5,531万円	2,103万円	7億 3,428万円	
特別会計	国民健康保険	30億 6,721万円	30億 4,237万円	2,484万円	0万円	2,484万円
	交通災害共済	669万円	587万円	81万円	0万円	81万円
	介護保険	32億 9,313万円	32億 1,452万円	7,861万円	0万円	7,861万円
	後期高齢者医療	3億 6,841万円	3億 6,780万円	61万円	0万円	61万円
合計	215億 3,857万円	206億 7,836万円	8億 6,021万円	2,103万円	8億 3,917万円	

2 一般会計における決算状況について

(1) 歳入 148億310万円

(前年度比 △10億967万円 6.4%減)

阿久根市の主な歳入は、「地方交付税」、「市税」、「国庫支出金」となります。

「地方交付税」については、過去最大であった平成12年度では約54億円であり、平成28年度以降は約42億円程度で推移していましたが、令和3年度は国税収入の増に伴う再算定が行われ、約47億円に増加しました。

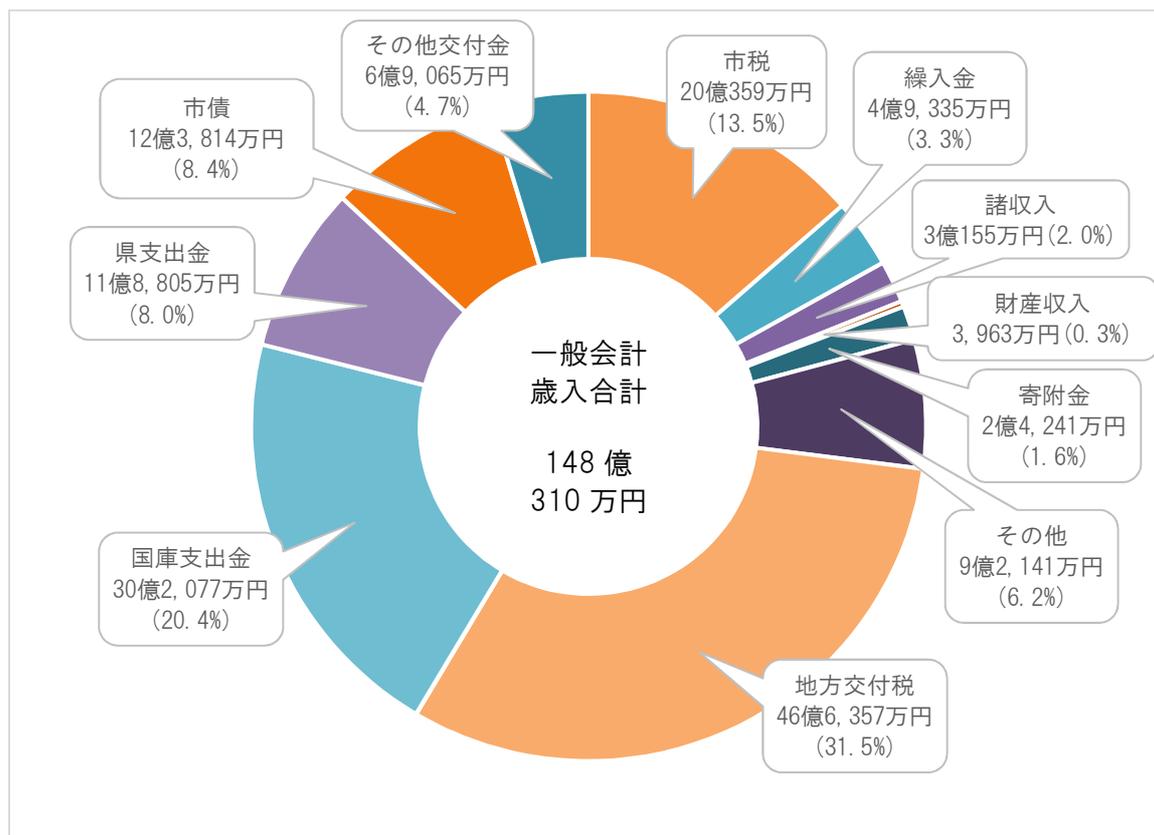
「市税」については、市民の皆様から納めていただいた税金で、総額約20億円であり、前年度と比較して若干減少しました。

「国庫支出金」については、国の補助金等を活用した公共事業等の実施に充てる財源として、約30億円交付されています。特別定額給付金事業の終了により前年度より約13億円、41%減少しています。

歳入のうち、市独自の財源（自主財源）は、約40億円（歳入比27.0%）であり、その他の財源の多くを国や県に依存している状態（依存財源 歳入比73.0%）にあります。

今後も自主財源の確保のため、市税における収納率の向上や新たな財源の確保が求められます。

令和3年度一般会計決算における歳入構成



令和3年度一般会計決算における収入比率

項目	自主財源	依存財源
主な収入科目	市税、財産収入など	地方交付税、国県支出金など
歳入総額	40億193万円	108億117万円
構成比率	27.0%	73.0%

(2) 歳出 140億4,778万円

(前年度比 △10億1,481万円 6.7%減)

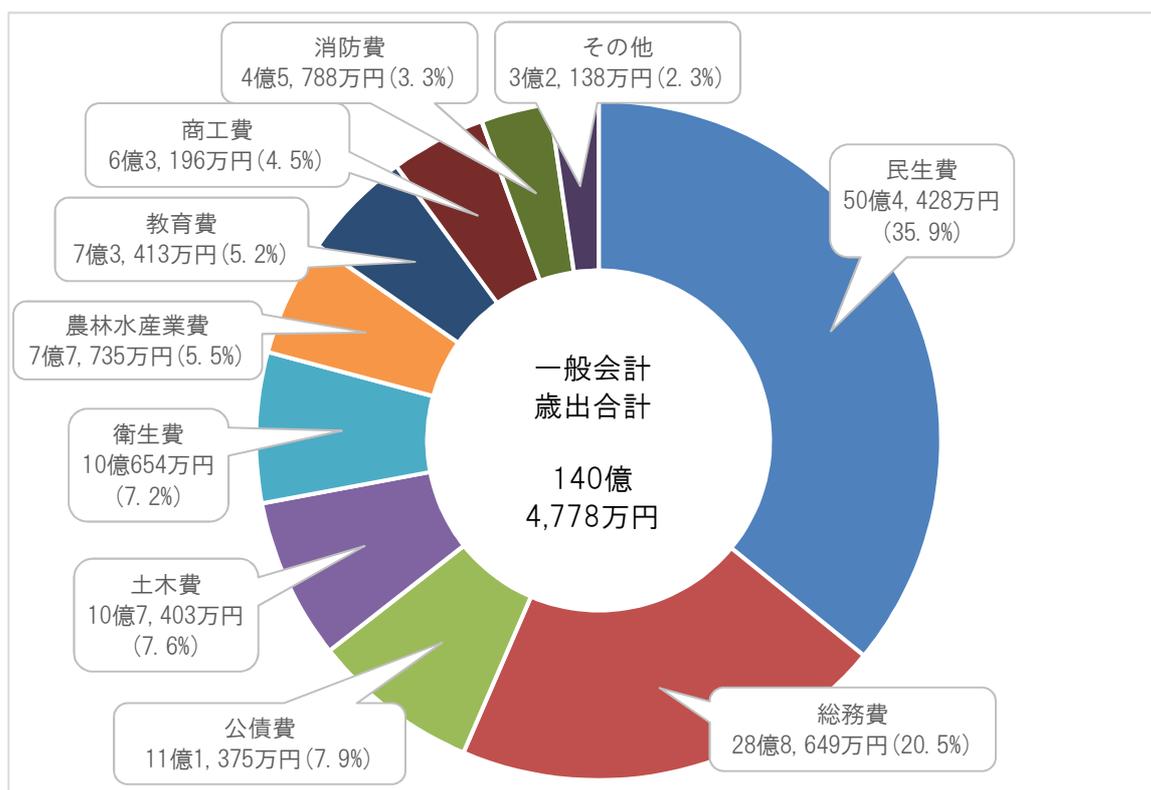
令和3年度の主な歳出については、「民生費」、「総務費」、「公債費」となります。

「民生費」については、50億4,428万円が支出され、歳出総額の35.9%を占めており、前年度より5億3,403万円、11.8%増加しました。ひとり親家庭や子ども医療費等の助成を始めとする児童福祉(15億9,056万円)、障がい者支援(11億4,657万円)、生活保護(3億3,168万円)のほか、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金支給事業(3億4,970万円)など市民の皆様の福祉向上のために使われています。

「総務費」については、28億8,649万円が支出され、歳出総額の20.5%を占めており、前年度より10億1,941万円、26.1%減少しました。令和3年度は大川地区、鶴川内地区、脇本地区における光ファイバ回線の整備事業(2億6,320万円)などを行いました。

「公債費」については、11億1,375万円が支出され、歳出総額の7.9%を占めており、前年度より1億3,343万円、13.6%増加しました。公債費は、各種建設事業等のために市が借り入れた借金の返済を行う費目で、令和3年度は借金を減らすために1億168万円を繰り上げて返済を行ったことから増加しました。

令和3年度一般会計決算における歳出構成



市民1人当りに使われた金額

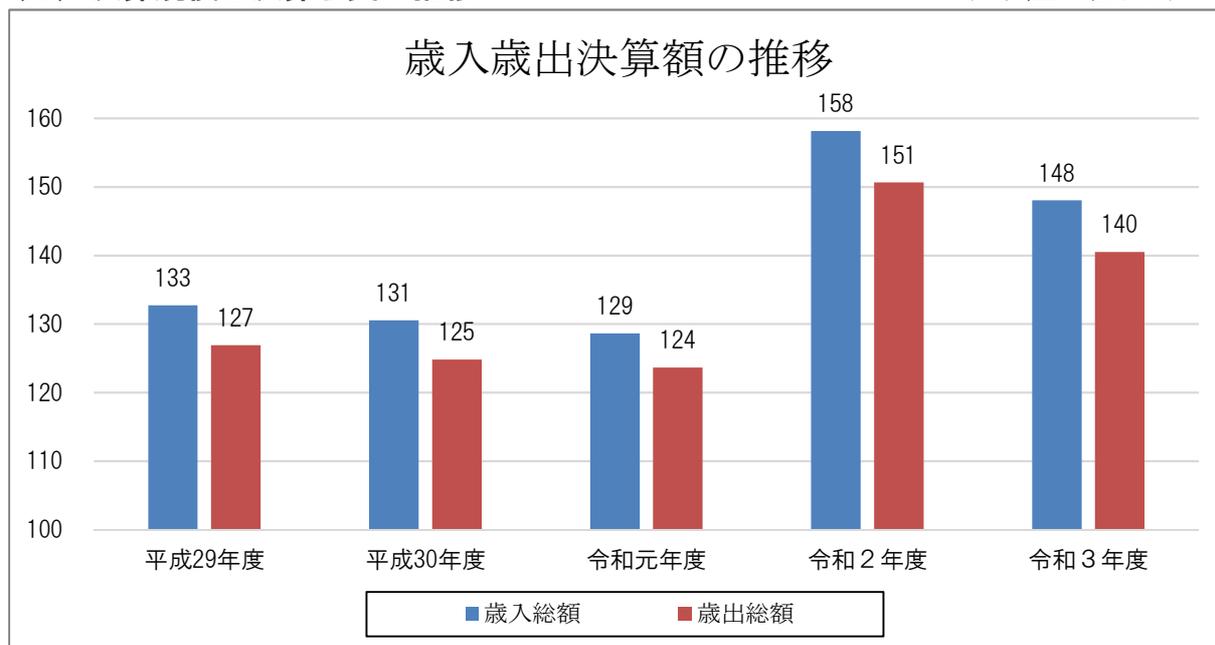
(令和4年3月31日現在 住民基本台帳人口 19,135人)

一般会計 73万4,141円

民生費	26万3,615円	農林水産業費	4万624円
総務費	15万849円	教育費	3万8,366円
公債費	5万8,205円	商工費	3万3,026円
土木費	5万6,129円	消防費	2万3,929円
衛生費	5万2,602円	その他	1万6,796円

(3) 決算規模と決算収支の推移

(単位：億円)



区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
歳入総額	132 億 7,326 万円	130 億 5,493 万円	128 億 6,444 万円	158 億 1,277 万円	148 億 310 万円
歳出総額	126 億 9,159 万円	124 億 7,942 万円	123 億 6,420 万円	150 億 6,259 万円	140 億 4,778 万円
実質収支	5 億 7,929 万円	4 億 2,587 万円	4 億 5,149 万円	5 億 7,530 万円	7 億 3,428 万円

歳入総額 148 億 310 万円から歳出総額 140 億 4,778 万円を差し引き、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、7 億 3,428 万円の黒字となっています。

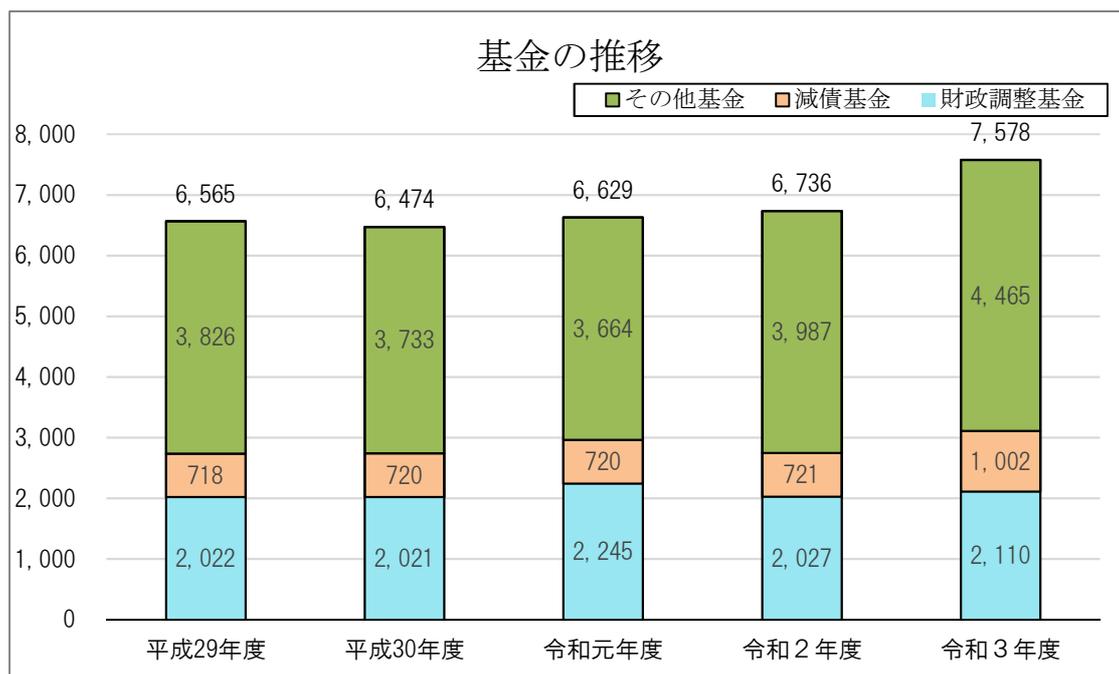
令和 3 年度は、令和 2 年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により、歳入歳出額が大幅に増加しましたが、本市を取り巻く財政事情は今後も厳しい状況が続くことが予想されます。

このため、新たな財政需要や大規模事業等に対応できる財政運営に努め、事務事業の執行については、「緊急性」、「必要性」、「住民ニーズ」に留意しつつ、財政の安定化、健全化に取り組む必要があります。

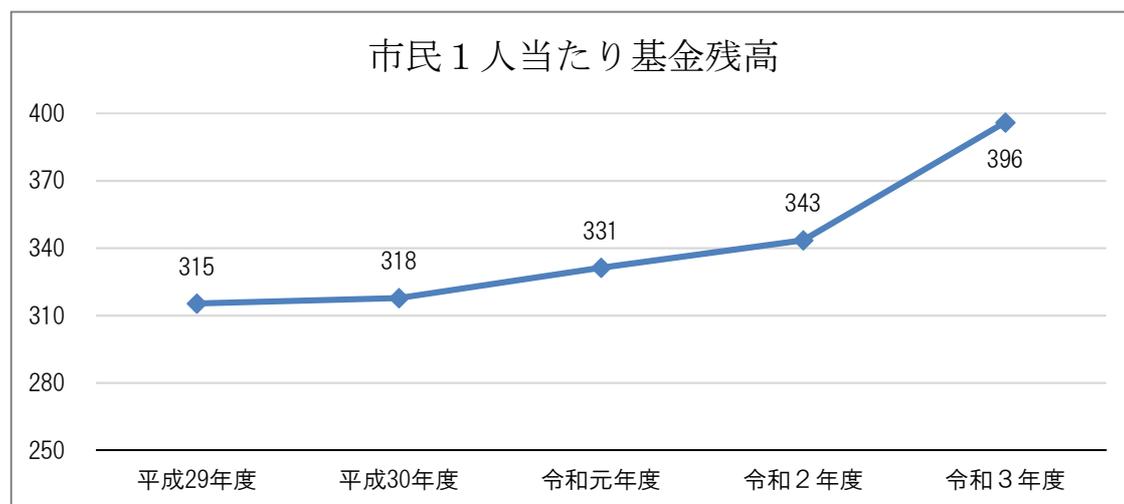
また、「後年度負担の少ない財政運営」、「必要最低限の市債発行」に努めるべく、国・県等の補助金について有効活用を図っていく必要があります。

(4) 基金の推移

(単位：百万円)



(単位：千円)



区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基金残高	65億 6,528万円	64億 7,404万円	66億 2,867万円	67億 3,598万円	75億 7,772万円
市民1人当たりの基金残高	31万 5,000円	31万 8,000円	33万 1,000円	34万 3,000円	39万 6,000円

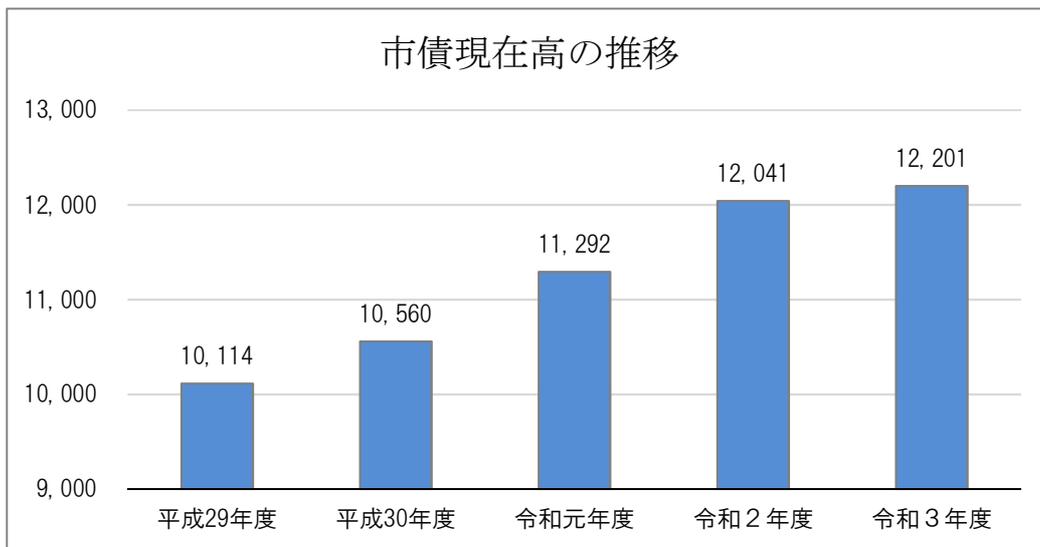
令和3年度末の基金残高の総計は、75億7,772万円となりました。

厳しい財政運営が続いている中、年度ごとに小幅な増減はあるものの、毎年度積立てを行い、予期せぬ災害や大規模事業の原資として、また将来への備えとして着実に残高を増やしてきました。

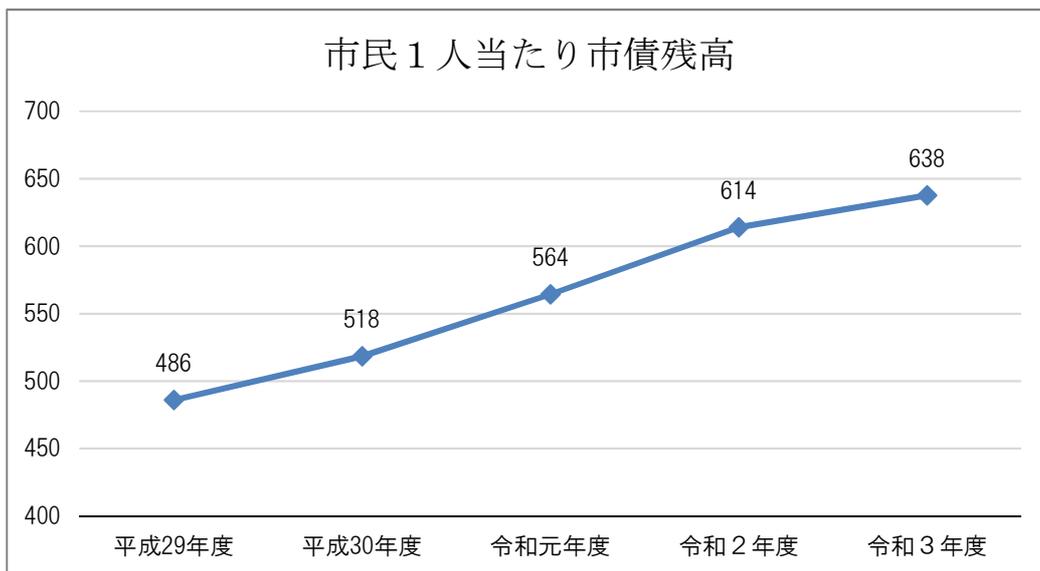
その結果、10年前の平成23年度末残高(44億92万円)と比較し、31億7,680万円(平成23年度比約72%)増えています。今後については、市債発行を必要最小限に抑えるためにも基金の有効活用を図っていく必要があります。

(5) 市債の推移

(単位：百万円)



(単位：千円)



区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市債現在高	101億 1,438万円	105億 6,022万円	112億 9,231万円	120億 4,112万円	122億 115万円
市民人当たりの市債残高	48万 6,000円	51万 9,000円	56万 4,000円	61万 4,000円	63万 8,000円

令和3年度末の市債残高は、122億115万円となりました。

10年前の平成23年度末残高(102億6,250万円)と比較し、平成29年度からの大型事業の実施に伴い、市債残高は19億3,865万円の増加となりました。

市債を発行することにより、単年度に多額の費用を要する事業を実施する際に必要となる資金を調達するとともに年度間の財政負担を平準化し、円滑な財政運営を行うことができます。

また、市債の中には、後年度に元利償還金の一部を地方交付税により措置されるものもあり、今後も引き続き、このような有利な市債の活用に取り組んでいきます。

3 財産の状況について

種 類	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
土 地	m ² 1,346万2,083	m ² 1,343万4,754	m ² 1,343万1,478
建 物	m ² 13万1,279	m ² 12万9,647	m ² 12万2,894
車両・船舶	台 119	台 117	台 124
有価証券	万円 1億9,145	万円 1億9,145	万円 1億9,145
基 金	万円 72億6,560	万円 73億8,884	万円 82億1,870

【土 地】 土地のうち主なものは山林です。

【建 物】 建物のうち主なものは学校、公園、市営住宅などの施設です。

【車両・船舶】 市が保有している公用車や消防車両等です。

【有価証券】 市が保有している株券です。

【基 金】 一般家庭の預貯金に相当するもので、23の基金があります。
(定額運用基金及び特別会計の基金を含みます。)

Ⅱ 令和4年度上半期における予算の 執行状況及び市有財産の状況など について

【第1表】

令和4年度 一般会計予算執行状況
(令和4年9月30日現在)

歳 入		(単位:千円, %)							
款	当初予算額	令和4年4月1日から 令和4年9月30日まで の補正額	前年度からの 繰越事業費	計 (A)	令和4年4月1日 現在収入額	令和4年4月1日から 令和4年9月30日まで の収入額	計 (B)	収 入 率 (B) / (A)	
1 市 税	1,862,713	0	0	1,862,713	0	1,260,998	1,260,998	67.7	
2 地 方 譲 与 税	124,400	0	0	124,400	0	33,690	33,690	27.1	
3 利 子 割 交 付 金	1,000	0	0	1,000	0	312	312	31.2	
4 配 当 割 交 付 金	3,000	0	0	3,000	0	1,541	1,541	51.4	
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0.0	
6 法 人 事 業 税 交 付 金	18,000	0	0	18,000	0	14,259	14,259	79.2	
7 地 方 消 費 税 交 付 金	420,000	0	0	420,000	0	257,631	257,631	61.3	
8 自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	4,000	0	0	4,000	0	1,407	1,407	35.2	
9 地 方 特 例 交 付 金	5,000	0	0	5,000	0	9,775	9,775	195.5	
10 地 方 交 付 税	4,100,000	0	0	4,100,000	0	2,796,926	2,796,926	68.2	
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,000	0	0	2,000	0	964	964	48.2	
12 分 担 金 及 び 負 担 金	51,256	40	0	51,296	0	15,365	15,365	30.0	
13 使 用 料 及 び 手 数 料	121,946	0	0	121,946	0	61,500	61,500	50.4	
14 国 庫 支 出 金	1,927,334	338,003	191,081	2,456,418	0	534,862	534,862	21.8	
15 県 支 出 金	1,191,483	314,124	19,418	1,525,025	0	65,948	65,948	4.3	
16 財 産 収 入	30,870	0	0	30,870	0	18,725	18,725	60.7	
17 寄 附 金	300,502	117,000	0	417,502	0	87,894	87,894	21.1	
18 繰 入 金	737,981	182,750	0	920,731	0	0	0	0.0	
19 繰 越 金	50,000	0	21,036	71,036	0	755,319	755,319	1,063.3	
20 諸 収 入	223,215	△23,238	0	199,977	0	54,895	54,895	27.5	
21 市 債	773,300	43,400	147,600	964,300	0	0	0	0.0	
歳 入 合 計	11,950,000	972,079	379,135	13,301,214	0	5,972,010	5,972,010	44.9	

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

歳 出		(単位:千円, %)							
款	当初予算額	令和4年4月1日から 令和4年9月30日まで の補正額	前年度からの 繰越事業費	計 (A)	令和4年4月1日 現在支出額	令和4年4月1日から 令和4年9月30日まで の支出額	計 (B)	支 出 率 (B) / (A)	
1 議 会 費	129,373	0	0	129,373	0	62,676	62,676	48.4	
2 総 務 費	1,545,778	107,255	1,040	1,654,073	0	488,975	488,975	29.6	
3 民 生 費	4,572,326	99,906	18,490	4,690,722	0	1,541,020	1,541,020	32.9	
4 衛 生 費	967,909	57,588	0	1,025,497	0	342,290	342,290	33.4	
5 労 働 費	12,078	0	0	12,078	0	12,077	12,077	100.0	
6 農 林 水 産 業 費	685,891	341,859	4,919	1,032,669	0	193,756	193,756	18.8	
7 商 工 費	680,120	127,839	0	807,959	0	366,740	366,740	45.4	
8 土 木 費	958,429	145,650	292,424	1,396,503	0	461,454	461,454	33.0	
9 消 防 費	491,998	14,999	0	506,997	0	172,904	172,904	34.1	
10 教 育 費	853,838	79,806	0	933,644	0	304,963	304,963	32.7	
11 災 害 復 旧 費	11,382	2,300	62,262	75,944	0	61,105	61,105	80.5	
12 公 債 費	1,017,378	0	0	1,017,378	0	490,628	490,628	48.2	
13 諸 支 出 金	3,500	0	0	3,500	0	0	0	0.0	
14 予 備 費	20,000	△5,123	0	14,877	(0)	(3,196)	(3,196)	21.5	
歳 出 合 計	11,950,000	972,079	379,135	13,301,214	0	4,498,587	4,498,587	33.8	

※補正額には、予備費の充用額を含めて記載しています。

※予備費についての()による表示数値は、各款に充用し支出した額の再掲です。

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【第2表】

令和4年度 特別会計予算執行状況
(令和4年9月30日現在)

(単位：千円，%)

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率	支 出 済 額	支 出 率
国 民 健 康 保 険	2,993,992	1,186,200	39.6	1,181,059	39.4
事 業 勘 定	2,973,421	1,182,463	39.8	1,173,616	39.5
直 営 診 療 定 施 設 勘 定	20,571	3,738	18.2	7,443	36.2
交 通 災 害 共 済	6,739	1,230	18.3	396	5.9
後 期 高 齢 者 医 療	395,942	102,936	26.0	96,806	24.4
介 護 保 険	3,223,479	1,451,238	45.0	1,330,011	41.3
事 業 勘 定	3,206,183	1,441,158	44.9	1,322,353	41.2
介護サービス事業勘定	17,296	10,080	58.3	7,658	44.3
合 計	6,620,152	2,741,604	41.4	2,608,272	39.4

※ 千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【第3表】

令和4年度 住民負担の状況
(令和4年9月30日現在)

住民基本台帳人口数	19,000 人		
住民基本台帳世帯数	9,867 世帯		
市税等収入済額	1,260,998 千円	支 出 済 額	4,498,587 千円
市民1人当たり市税等収入済額	66,368 円/人	市民1人あたり支出済額	236,768 円/人
市民1世帯当たり市税等収入済額	127,800 円/世帯	市民1世帯あたり支出済額	455,922 円/世帯

【第4表】

令和4年度
財産の状況（令和4年9月30日現在）

1 公有財産

(1) 土地建物

(単位：㎡)

区 分		土 地	建 物
本 庁 舎		15,214	6,877
その他の行政機関	消 防 施 設	1,515	1,072
	そ の 他 の 施 設	0	0
公 共 用 財 産	学 校	183,060	41,037
	公 営 住 宅	101,275	30,382
	公 園	602,325	2,788
	そ の 他 の 施 設	422,200	36,850
山 林		4,381,120	0
そ の 他		7,724,769	3,644
合 計		13,431,478	122,650

(2) 有価証券(株券) 191,448 千円

(3) 出資による権利 88,912 千円

(4) 貸付金 0 千円

2 基金

(単位：千円)

基金	残高	現金	
		現金	土地・ 有価証券
1 財政調整基金	2,110,101	1,710,101	400,000
2 減債基金	1,002,291	1,002,291	
3 市有施設整備基金	1,665,429	1,665,429	
4 市民交流施設整備基金	1,196,589	1,196,589	
5 退職手当準備基金	171,959	171,959	
6 ふるさと創生基金	210,787	210,787	
7 人材育成基金	104,282	104,282	
8 水産振興基金	55,830	55,830	
9 地域福祉基金	72,364	72,364	
10 読書推進基金	10,030	10,030	
11 国民健康保険診療所基金	2,424	2,424	
12 交通災害共済基金	68,883	68,883	
13 介護保険基金	141,113	141,113	
14 阿久根大島名勝松造成基金	16,135	16,135	
15 地域振興基金	550,816	550,816	
16 国民体育大会運営等基金	92,105	92,105	
17 森林環境譲与税基金	19,007	19,007	
18 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備基金	300,000	300,000	
19 土地基金	200,000	141,172	58,828
20 肉用牛特別導入事業基金	9,194	9,194	
21 高額療養資金貸付基金	1,000	1,000	
22 奨学金貸付基金	60,417	60,417	
23 濱風ゆめみらい奨学金貸付基金	99,000	99,000	
計	8,159,756	7,700,928	458,828

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【第5表】

令和4年度
公債・一時借入金の現在高
(令和4年9月30日現在)

1 公 債

(1) 一 般 会 計

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
普 通 債	7,925,936	
災 害 復 旧 債	113,120	
そ の 他	3,689,120	
合 計	11,728,177	

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(2) 特 別 会 計

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
上 水 道 債	343,347	
簡 易 水 道 債	1,611,722	
国民健康保険施設勘定債	3,008	大川診療所
合 計	1,958,077	

※千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

2 一 時 借 入 金

0 円